

市への意見・要望（令和3年4月分）

（令和3年4月1日～30日受付分）

受付日	件名	意見・要望の内容	市の回答・対応	担当課
4/2	世界遺産『百舌鳥・古市古墳群』もず・ふるカードについて	どの墳墓が増えたかとか、簡易地図、リストなどの詳しい情報が全く書かれていない	この度は、もず・ふるカードについてのお問い合わせをいただきありがとうございます。 今回、古市古墳群は、二ツ塚古墳、東馬塚古墳、（以上2つは世界遺産の構成資産）、藤ノ森古墳横穴式石室、羽曳野市文化材展示室の4枚が新しく加わりました。 また、百舌鳥古墳群は、菰山塚古墳、大安寺山古墳、茶山古墳（いずれも構成資産）の3枚が新しく加わっております。 各配付場所には、新しいチラシを用意しておりますので、またお手に取ってください。 ご指摘いただきました件、ホームページの整備をしていくつもりですので、よろしく申し上げます。	文化財保護課
4/3	保育園の入所人数、空き状況等の開示希望について	数年以内に藤井寺市に移ろうと思っておりますが、保育園の入所人数等が公開されていないので、現段階での住替えが難しいです。 大阪市は、ホームページで毎月空き人数の公表がありますし、入所人数等も公表されています。電話で聞いても、「公表していません」と言われたのですが、公表していない理由は为什么呢？どこが空いているかわからなければ、応募もしくいいです。既に藤井寺市に住んでる友人も不思議がっていました。 大阪市ではできることを、藤井寺では電話回答してもらえないのには少し残念に感じます。 働きながら移住する際には、保育園の空き状況が必須になります。どうか、ホームページでの公表をお願いします。	現在、藤井寺市では空き状況を開示していないため、申込書に希望する施設を全て記入していただくことで、対応しております。この運用により洩れなく審査の対象となるため、今のところ特に問題は生じておりません。 大阪府下でも本市と同様、空き状況を開示していない自治体もありますが、本市では近隣自治体の動向を踏まえ、空き状況を開示することを検討しているところです。お時間をいただければと存じます。 また、本市では申込受付時にご家庭の状況や入所のご希望についての聞き取りを行っており、その際に送迎ができるかどうかなども考慮した上でご希望にあう園やご案内できそうな園を追加でご提案しております。 人気のある保育所や駐車場の有無などについてもご案内しておりますのでお気軽にご相談ください。 参考までに各年齢の入所状況について下記にてお伝えさせていただきます。 （参考） 藤井寺市のクラス年齢別の入所状況について（令和3年4月8日時点） 0才 △ほとんど埋まっているが園によっては空きあり 1才 ×退所者がでなければ入所は困難 2才 △ほとんど埋まっているが園によっては空きあり 3～5才 △園によっては埋まっているが比較的余裕あり ※兄弟姉妹で同園入所の場合のみ入所を希望するなど入所条件を限定される場合はこの限りではありません。 ご不明点等ございましたら、お手数ですが、ご相談のほどよろしくお願いいたします。	保育幼稚園課
4/6	生ゴミ収集の際	以前より疑問に思っていた事ですが、英国やヨーロッパ諸国の様に専用紙袋での	いつも藤井寺市の廃棄物行政にご協力いただきまして、ありがとうございます。	環境衛生課

	<p>の透明ビニール袋に関して</p>	<p>収集を可能にして貰えないでしょうか？ 現況の透明ビニール袋での収集に限る手法は、確かに、法令が指定された当時には、有効な危険物対策だったのでしょうが、今では事情が変わって居るのも事実だと考えます。そうで無ければ、英国やヨーロッパ諸国の塵収集でも同様の問題(事件)が発生している事でしょう。</p>	<p>廃棄されたプラスチック製品は、微生物による生分解性能を帯びていない限り、自然分解には何百年も時間がかかります。海洋環境や生態系に悪影響を及ぼしていることが世間にクローズアップされてきてからは、国の廃棄物政策が動き出し、企業のプラスチック製品への依存度が減少してきています。</p> <p>そうなるとビニール袋によるごみ出しから、紙袋によるごみ出しへの転換という思考の流れは順当かと思えます。</p> <p>しかしながら、紙製品はCO2を吸収する森林を伐採し続けなければなりませんし、長期計画としての植林が必要になります。また紙製品を作る上でのエネルギーや水の使用量が、ビニールを製造するときのそれを何倍も上回ります。</p> <p>一方で、ビニールや発泡スチロールを含む廃プラスチック類は、軽いため風に乗れば簡単に河川へ到達し、流れに乗れば容易に海洋へ広がります。30年後にはこれらのごみの容量が、海洋に生息する全生物の合計重量を超えていると言われており、魚を食べた人間の排泄物からもマイクロプラスチックが検出されたという事例があったようです。</p> <p>このように、紙とビニールを天秤にかけた場合、どちらにも一長一短があるように思えます。</p> <p>台所から生まれる食品残渣は、水分を多く含むため手っ取り早くビニールに入れてしまいがちですが、この水気がごみの重量を増やす原因になっています。逆に紙袋にごみを小分けにして入れるようにした場合、しっかり水を切るか乾燥させる習慣ができますので、ごみの重量を減らすには、打ってつけのような気がします。また、以前にゴミを荒らすカラス対策として、「カラスは目視で確認してエサを漁ると言われていることから、紙袋に食品残渣を入れて外から見えなくすれば効果がある。」といった研究報告を藤井寺市広報で周知したこともあります。</p> <p>紙製ごみ袋は、イメージとして強度が弱そうですし値段も割高ですので一般には推奨しにくいところですが、レジ袋が有料化にシフトしていったように、環境省などが政策や値段を整えて主導してくれれば、ビニール袋に変わって紙袋が、社会規範や日常生活上でのスタンダードとして、定着しやすいのではないかと予想しています。</p> <p>いつも貴重な、そして見る角度を変えた斬新なご意見をありがとうございます。今後とも環境保全へのご協力を、よろしくお願いいたします。</p>	
<p>4/7</p>	<p>学童の納入金に関して</p>	<p>学童に子供を預けておりますが、毎月発生する学童の納入金に関して、銀行の窓口でしか支払えなく、働いている身としましては、なかなか銀行に行く時間がとれない。なかなか銀行があいてる時に行けない。 どうか、コンビニでの支払い若しくはネットでの支払いができるようにはなりませんでしょうか？</p>	<p>お問い合わせいただきました、放課後児童会保護者負担金につきましては、現在、納付書裏面に記載のある金融機関または市立生涯学習センターで納付を受け付けてしております。</p> <p>また、市役所1階三井住友銀行では、平日の9時から17時まで、市立生涯学習センターでは、休館日である月曜日(祝日の場合はその日以降の最初の平日)を除く、9時から17時30分まで受け付けをしておりますので、ご活用いただければと思います。</p> <p>いただきましたご意見を踏まえ、利便性の向上に向け検討してまいります。よろしくお願いいたします。</p>	<p>生涯学習課</p>
<p>4/18</p>	<p>授業中山参観に</p>	<p>四月の授業参観が中止になりました。</p>	<p>保護者の皆様がお子様の学校での様子が知りたいと思われるのは当然のことで</p>	<p>学校教育課</p>

	<p>関して</p>	<p>昨年も全くなく、状況を踏まえれば仕方ないないですが、オンライン参観や、分散参観など、やり方はあると思います。</p> <p>子供の授業の様子を知りたいですが、せっかく一人一人パソコン？タブレット？を支給したのであれば、オンラインなどでの参観も可能なのでは？と思います。</p> <p>子供は日々成長します。</p> <p>オンライン参観であればそこまで先延ばしにする案件でもないのですが。</p>	<p>あると、教育委員会、学校も理解しております。令和3年度になり、どの学校も保護者の皆様に授業での様子をようやく観ていただけたらと思っていたところではありますが、新型コロナウイルス感染症拡大により、4月、5月の授業参観の実施をやむを得ず見送らざるをえない状況になってまいりました。</p> <p>ご提案いただいたオンラインでの授業参観につきましては、写真や映像に映ることに抵抗のあるご家庭があることを考えますと、市として一律に推奨するものではないと考えております。</p> <p>今後、学校も保護者の皆様と子ども達の学校での様子を共有するために、HPや学校だより、懇談等での情報発信に努めてまいります。不十分な点もあるかもしれませんが、ぜひ学校と対話していただきながら、お子様の授業での様子を共有していただければ幸いです。</p> <p>感染拡大状況がある程度収まりましたら、授業を参観していただく機会も作っていただけるかと考えております。</p> <p>何卒ご理解いただきますようお願いいたします。</p>	
<p>4/29</p>	<p>ドブ川に蓋をして欲しい</p>	<p>産土神社の墓地の裏側(文化住宅がある辺)のドブ川がとても汚く、臭いがきついです。</p> <p>また、子供が落ちたりしたら危険なので、蓋などをして欲しいです。</p>	<p>お問い合わせの水路の件についてですが、現地確認を本日行い、清掃(底にたまる泥等の回収)を近日中に行います。清掃の詳細な日付は現時点では明確に申し上げることはできませんが、できる限り早期に清掃を行ってまいります。</p> <p>また、転落対策についてですが、水路上に蓋をすることについて申し訳ございませんが、雨天時に水路内の障害の除去等を速やかに行う必要があります、そうした水路管理上の観点から対応できかねますが、水路際にポストコーンと呼ばれる赤色のポールを何箇所か設置することで注意喚起を図っていただければと考えております。(清掃と同時に行うことができるかは現在不明ですが、近日中に行います。)</p> <p>ご希望に完全に沿うことができませんが、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。</p>	<p>まち保全課</p>
<p>4/30</p>	<p>ゴミの出し方、生ゴミ処理機の助成について</p>	<p>柏羽藤でクリーンセンターが同じだと思いますが、羽曳野は個別収集なのに、藤井寺は隣組で順番だったり人の家の前にゴミを置かないといけない・人のゴミを自分の家の前に置かれる、ゴミネットを片付けないといけないなどといった時代錯誤的なことをいまだにしなければなりません。しかも羽曳野は生ゴミは段ボールに入れていいのに、藤井寺では断られました。せめてゴミの量を減らせるように生ゴミ処理機を購入しようかと検討中ですが、なぜか藤井寺は助成がありません。</p> <p>コロナ禍で他人のゴミは触りたくありませんし、個別収集にして下さい。お金がかかるそうですが、他の市はほとんどやっているのに、怠慢でしかないと思います。生ゴミ処理機の助成についてもよろしくお願いいたします。</p>	<p>いつも藤井寺市の廃棄物行政にご協力くださり、ありがとうございます。</p> <p>藤井寺市のごみの収集はステーション方式を採用しておりますが、この採用理由の一つに、《地区での共同体意識を強めていただくため》という不文律規準を設けています。ごみステーションは凡そ5軒から10軒程度で設定していただいておりますので、向こう三軒両隣が組織して管理していただくこととなります。防鳥ネットの維持やステーションの清掃など、些細ですが地区での協力が不可欠ですし、近所関係が生まれます。「隣は何をする人ぞ」ではなく、地域の中の小さく薄いつながりさえそこにあれば、防犯や防災に役立つと考えます。一朝有事の際に、安否確認や情報伝達網として機能するはずで、高がごみステーションですが、いざという時、助け合える関係性の一助にするためのごみステーションと位置付けて、啓発を続けています。</p> <p>しかしながら、町会そのものが無いために地区長や自治会長からの回覧等の連絡網が形成されていない地区が増加していますし、共働き世帯・単身世帯の増加により、ステーション収集が限界に近づいているのも確かです。各戸収集やごみの有料化も含めて常に検討を続けています。直ちに社会性が崩壊するとは思えませんが、</p>	<p>環境衛生課</p>

			<p>個人主義のままで助け合いができるのかどうかには懸念してしまいます。</p> <p>また、ごみの減量化は永遠の課題です。ごみを見れば排出された人となりが見事に表れます。大量生産、大量消費、大量廃棄が、大気汚染や気候変動、海洋プラスチック汚染、食品ロスを生み出して、自然環境を狂わせてきたことの残り香が漂うようなものや、できる限り分別した形跡が残るもの、個人主義の権化のようなルールを無視した不法投棄など様々です。</p> <p>このごみの減量について、生ごみ処理機に着目していただいたことは、とても嬉しいことです。藤井寺市でも、費用の掛からないようにダンボールで作成したコンポストで生ごみを堆肥化させて、市民のみなさんに食品残渣の減量を訴えたことがあります。環境衛生課でも試験的に運用してみましたところ、見事に堆肥に変わりました。ただし、毎日、攪拌と水分管理を確実にしないと虫や臭気が発生しますし、生分解まではそれなりの時間も掛かります。また出来上がった堆肥は庭や畑に散布できる場合はいいのですが、集合住宅や庭の無い家庭では持て余すこととなります。ヨーロッパ諸国のように公園や森林にコンポストを設置するか、または農家や造園業者とタイアップして流通するシステムを構築するか。いずれにしても環境保全のためにという大義で推し進めれば、解決策は見出せそうな気がします。</p> <p>また、念のため羽曳野市にダンボールに生ごみを入れて排出することを推奨しているのかと問い合わせますと、ビニール袋以外は認めていませんし、ダンボールはできる限りリサイクルしてくださいとの回答でした。</p> <p>このようなご質問やご意見を頂くことは、市としても固定観念を改めてまた別の新たな視点から考え直すモーメントになりますので、お気づきの事象がありましたら今後も忌憚なくご連絡をいただけますように、よろしく願いいたします。</p>	
--	--	--	--	--